



平成 30 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名	栗田工業株式会社
代表者名	代表取締役社長 門田 道也 (コード:6370 東証第1部)
問合せ先	企画部長 田辺 尚 (TEL. 03-6743-5492)

当社子会社 Kurita Europe GmbH のアルミナ化合物事業の譲渡に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 7 月 31 日開催の取締役会において、当社子会社である Kurita Europe GmbH のアルミナ化合物事業を LIVIA Corporate Development SE の子会社である Blitz 17-630 AG (以下「LIVIA 社」という) に譲渡することを決議し、8 月 3 日付で Kurita Europe GmbH と LIVIA 社との間で事業譲渡契約を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 事業譲渡の理由

Kurita Europe GmbH のアルミナ化合物事業は、平成 27 年にドイツの BK Giulini GmbH 及びその関係会社より、水処理薬品事業、紙プロセス薬品事業とともに買収した事業ですが、当社グループの中核事業ではなく、当該事業の売却が今後の収益性改善につながるとの考えに基づき、このたびの事業譲渡契約の締結に向けた検討を進め、LIVIA 社との合意に至りました。

当社グループは、本年度よりスタートした中期経営計画「MVP-22 (Maximize Value Proposition 2022)」において、確固たる収益基盤を持った企業グループに成長することをめざし、成長投資の促進と収益性の改善に注力して取り組んでおり、今回の事業譲渡はその一環として行ったものです。

2. 事業譲渡の概要

(1) 譲渡事業の内容

アルミナ化合物の製造・販売

(2) 譲渡事業の経営成績

直前事業年度における売上高は約 28 億円であり、損益は僅少です。

(3) 譲渡事業の資産、負債の項目及び金額

譲渡対象の資産、負債の項目及び金額は、現在精査中です。

(4) 譲渡価額及び決済方法

譲渡価額は当事者間の守秘義務に基づき公表を控えさせていただきます。なお、クロージング日に決済する予定です。

3. 相手先の概要

(1) 名称	Blitz 17-630 AG (新会社であり、名称はクロージング日までに変更する予定です。)
(2) 所在地	Alter Hof 5, 80331 Munich, Germany
(3) 大株主及び持株比率	Plahoma Eight AG 100% (LIVIA Corporate Development SE が Plahoma Eight AG の 100%親会社です。LIVIA Corporate Development SE グループは、工業、不動産、芸術、新興市場、農業等に注力して投資を行っています。)
(4) 上場会社と当該会社の関係	特筆すべき関係はありません。

※新会社 (Blitz 17-630 AG) の代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、設立年月日、純資産および総資産については相手先の同意が得られていないため公表を控えさせていただきます。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 30 年 7 月 31 日
(2) 契約締結日	平成 30 年 8 月 3 日
(3) 事業譲渡期日	平成 30 年 9 月 30 日 (予定)

5. 会計処理の概要

平成 31 年 3 月期第 1 四半期決算において、本譲渡に伴う損失見積もり額 2,869 百万円を特別損失(事業譲渡損失引当金繰入額)に計上しております。

6. 今後の見通し

本譲渡により上述の特別損失を計上しましたが、当社は、現在、政策保有株式について保有の見直しを進めており、第 2 四半期連結会計期間以降に投資有価証券売却益の計上が見込まれるため、平成 31 年 3 月期の連結業績予想値に変更はありません。なお、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 30 年 4 月 27 日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 31 年 3 月期)	255,000 百万円	24,000 百万円	24,200 百万円	17,000 百万円
前期連結実績 (平成 30 年 3 月期)	236,815 百万円	22,475 百万円	22,104 百万円	17,897 百万円